

アステックス

使用説明書

泥岩層、頁岩層やマイクロフィッシャーの多い地層の亀裂をプラグしたり、表面に疎水性のフィルムを作り、裸坑壁を保護安定化して崩壊を防止する泥水調整剤です。

1 アステックスとは

アステックスはスルホン化アスファルト誘導体を主成分とし、地層のマイクロフィッシャーに浸透してプラグしたり、泥岩、頁岩、蛇紋岩等の表面に吸着し疎水性のフィルムを作り、裸坑壁を保護安定化して崩壊を防止する機能が優れています。すべてのタイプの泥水に使用できます。泥水に潤滑性を与えると共に脱水減少効果にも優れています。

アステックスには粉末タイプのアステックスSと液体タイプのアステックスLが有りますので坑内状況により選択して下さい。

2 アステックスの特徴

- ① 泥岩、頁岩、蛇紋岩等の安定性を高め崩壊を防止します。特にマイクロフィッシャータイプ地層の保護強化に効果があります。
- ② 泥水や泥壁の潤滑性が良くなり、トルクやドラグを軽減します。
- ③ 高温度下の泥壁形成性を改善します。
- ④ ドリルソリッドの分散を抑制します。
- ⑤ マイクロフィッシャーの多い地層でのコア詰りが少なくなります。
- ⑥ アステックスLは泥水に乳化しながら分散、溶解します。アステックスSは細かく分散しながら徐々に溶解していきます。
- ⑦ すべての水系泥水に使用できます。泥水の粘性等の基本性質は変わりません。

3 アステックスの標準使用量

- | | |
|--------------------------|----------|
| ① 泥岩、頁岩、蛇紋岩等の崩壊予防及び坑内安定化 | 0.5～1.0% |
| ② 泥岩、頁岩、蛇紋岩等が崩壊した場合 | 1.0～2.0% |
| ③ トルクやドラグを軽減する場合 | 0.5～1.5% |

使用する場合は必ずミキサー、ホッパー等により、よく攪拌混合して下さい。地層温度が高い場合や油性の材料を使用できない場合はアステックスSを使用して下さい。

4 アステックスの一般性状

	アステックスL	アステックスS
外 観	褐色液体	黒褐色粉末
水 分	—	7～12%
粒 度 (-40 μ m)	—	50%以上
比 重	0.9±	—
pH (1%溶液)	7～8	8～9

5 アステックスの荷姿

アステックスL：180ℓドラム缶入り又は18ℓ缶入り

アステックスS：20Kg紙袋入り

株式会社 テルナイト

本 社

〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1丁目7番5号
TEL 03(3377)9321(代) FAX 03(3320)8961

東京技術センター

〒342-0045 埼玉県吉川市木売3丁目6番
営業技術部 技術研究所
TEL 0489(83)3481 TEL 0489(83)3482
FAX 0489(84)1851 FAX 0489(84)1851

北日本営業所

〒998-0064 山形県酒田市大浜1丁目2番14号
酒田工場 技術研究所酒田分室
TEL 0234(33)8811 TEL 0234(33)8815
FAX 0234(33)1371 FAX 0234(33)1371

北陸営業所

〒940-1151 新潟県長岡市三和3丁目8番5号
TEL 0258(35)7150 FAX 0258(34)5875

西日本営業所

〒532-0005 大阪府大阪市淀川区三国本町2丁目1番37号
シャンホール第2新大阪401号
TEL 06(6397)5249 FAX 06(6397)9681

代理店

このカタログに記載しました技術的データ等は、弊社の技術研究所において細心の注意を払って試験を行った資料に基づくものですが、実際の現場設置等による結果を保証するものではありません。